

第3学年 社会科学学習指導案

日 時 平成23年11月15日(火) 4校時
学 級 3年2組 男子20名 女子20名 計40名
場 所 3年2組教室
授業者 教諭 米沢 俊哉

1 単元名 調べよう物をつくる仕事 「ようかんをつくる仕事」

2 単元について

(1) 教材について

本単元は、学習指導要領第3学年及び第4学年内容(2)ア「地域には生産や販売に関する仕事があり、それらは自分たちの生活を支えていること」イ「地域の人々の生産や販売に見られる仕事の特色及び国内の他地域などのかかわり」に基づいて構成している。

主教材としては、工場の見学を通して、消費者が買い物で気をつけていること、それに応えるために生産者も工夫や努力をしていることを学習する。また、見学後に原料の仕入れを通じた他地域との結びつきについて学習する。これらを通して、地域社会における生産活動について学習する構成となっている。

水沢小学校のある奥州市は、産業が盛んで、伝統的な特産品を作る工場も多い。地域の工場は、製菓工場、鋳物工場、木工工場など形態が多様であり、それぞれの工場では、製品を多く売るための工夫をしている。本単元では、工場を見学することで、生産者は様々な工夫をしていることや、消費者は品質や安全を考えて商品を購入していることなどの相互の工夫や努力について関連付けて考える。そのことで、消費者としてよりよい商品の買い方について考え、社会的な見方や考え方を育てることができる教材である。

(2) 児童について

児童はこれまでに「見直そうわたしたちの買い物」の学習において、地域の商店に見学をしたり、インタビューをしたりしてきた。学習のまとめとして、店の人の工夫や努力を振り返りながら、店の広告を作る活動も行った。その中で、消費者側の願いに応えるように販売者側がさまざまな工夫をしていることを学んできた。また、調べる課題を設定し、具体的に予想した上で見学したり、地図や広告などにまとめたりする方法も身に付けてきている。ただし、工場という生産活動を行う場所での調査活動は初めて行うことになる。

児童の社会科に対する関心はとても高く、9割以上の子が「好き・どちらかといえば好き」と答えている。その理由として、「見学をしたり、見学後に詳しく調べたりするのが楽しい。」「調べたことをもとにチラシを作るのが楽しい」「ひみつや工夫などを調べるのがおもしろい。」ということが主な理由であった。地域の伝統産業への認知については、岩谷堂羊羹や南部鉄器については多くの子が知っていたものの、それらが市内で作られていることを知らないでいる児童が数名いた。また、生産者の工夫、他地域とのかかわりにより生産活動や流通が成り立っているということも気付いていない。

以上の実態から、インタビューや観察といった見学を中心とした学習をすることにより、生産者の工夫や努力を実感を伴って理解できるように工夫する必要がある。

(3) 指導にあたって

指導にあたって、特に工夫する点は次の4つである。

- ① 根拠を明らかにして考えさせたり、考えたことを分かりやすく表現させたりする
資料をもとにして、「なぜなら・・・」のように根拠を明らかにしたり、「たとえば・・・」のように具体例を挙げて説明させたりすることで、社会的な見方や考え方、わかりやすく説明する力を育てる。
- ② 比較・関連付けを意図した資料提示
自分たちで作成した表やグラフ、工場を見学したときの写真等も使用して生産側や消費者側の工夫や願いを考えさせる。これらの活動を通して、資料を作成する力を育てるとともに、資料を読み取る力、資料から考える力を育てる。
- ③ 家庭学習との連動
副読本「わたしたちの奥州市」や工場のパンフレットを利用しての家庭学習や、お土産調べのグラフの結果からの読み取りを家庭学習にすることにより、学習への興味・関心と資料の読み取

り能力を高める。

④ 「習得→活用」場面の設定

単元の最後に工場について調べたことをパンフレットにまとめる場を設定する。既習を活かして、消費者側の願いに合った生産者側の意図を考えさせる。自分でパンフレットを作ったり、友達のパンフレットを見たりすることで、実生活の消費活動にも活かしていく姿勢を育てたい。

(4) 「知識・技能」を活用し、表現する言語活動

既習事項【何を】	既習事項の活用【どのように】
<p>【知識・理解】 ー見直そうわたしたちの買い物ー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スーパーマーケットで働く人々は、消費者のニーズに応じた様々な工夫や努力をしていること。 ・ねらいをもって広告は作成されていること。 ・値段や購入する商品によって、消費者は店を選んでいるということ。 <p>【技能】 ー調査ー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スーパーマーケット見学で、販売側、消費者側の両方の側に立って調査する。 ・スーパーマーケットで働く人に、仕事の内容や工夫についてインタビューする。 <p>ー読み取りー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買い物調べの表やグラフ、地図から、必要なことを読み取る。 <p>ー表現ー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広告にまとめる。 	<p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場で働く人々の消費者のニーズに応じた様々な工夫や努力を考える。 ・ねらいを明らかにしたパンフレットの作成の仕方を考える。 ・消費者の側に立って、どんな製品の買い方をしたらよいかを考える。 <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場見学で、生産者側、消費者側の両方の側に立って調査する。 ・工場で働く人に、仕事の内容や工夫についてインタビューする。 <ul style="list-style-type: none"> ・お土産調べの表やグラフ、流通の地図から、必要なことを読み取る。 <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットにまとめる。

消費者の願いを考え、生産者側のねらいがわかるパンフレットを作成するという言語活動を単元のまために位置付ける。この言語活動を充実させるための手立ては次の2点である。

- ① 生産者の努力や工夫、消費者の願いについて考える学習を単元のふかめる段階に位置付け、見方や考え方を深めさせる。
- ② 表やグラフ、写真などの資料から、必要なことを読み取らせたことをノートに書かせる。

3 単元の目標と評価規準

	目 標	評 価 規 準
社会的事象への 関心・意欲・態度	○地域の産業に関心をもち、意欲的に調査することができる。	・地域の産業に関心をもち、産業をさかんにするための工夫や努力を意欲的に調べようとする。
社会的な思考・判断 ・表現	○様々な工夫や努力をして、消費者が満足できる商品を作っていることに気付くことができる。 ○原材料や生産品を調べる活動を通して、他地域とのつながりに気付くことができる。	・工場の製造の様子から学習の課題を見つけ、製造の仕事に携わっている人々の工夫や努力について考えている。 ・原材料や生産品を通して他地域とつながっていることに気付いている。
観察・資料活用の 技能	○見学やインタビュー、工場の製造の様子を調べ、その結果を工夫して表現することができる。	・工場の製造の様子を見学したりインタビューしたりして調べ、その結果を工夫して表現している。
社会的事象についての 知識・理解	○地域の産業の生産の流れや働く人の工夫や努力、苦労や願いを理解することができる。 ○地域の生産活動と自分たちの生活の結びつきについて理解することができる。	・工場で製造に携わっている人々は様々な工夫をしているとともに、製造の仕事は他の地域と結び付いており、こうした工夫や結び付きが自分たちの生活を支えていることを理解している。

4 単元の指導・評価計画（13時間扱い）

段階	時間	目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習課題 ・ 主な学習活動 ☆ 主な支援の手立て 【言】主な言語活動	評価規準 【評価の観点】 （評価方法）
とらえる	1	自分たちの住む市で作られている物が、どのようにして作られているのかを調べる意欲をもつ。	○わたしたちの市で作られている物を調べよう。	<ul style="list-style-type: none"> ・市でつくられている生産物に関心をもち、調べようとしている。 【関心・意欲・態度】 （発言・ノート）
	2	実物の羊かんから気づいたことを話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> ○ようかんを食べてみよう。 ・見た目、形、においなど五感を働かせて食べさせる。 【言】食べてみて、包装を見て、感じたことを話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ようかんを食べてみて、味以外にも気付いたことや感じたことを話すことができる。 【関心・意欲・態度】 （発言）
	3	実物の羊かんから気づいたことをもとに、調べたいことを話し合い、計画をたてる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ようかん工場で調べたいことを話し合おう。 ☆品物だけでなく、働いている人たちの様子についても問題意識を引き出すようにする。 【言】工場の「工夫を見つける」というキーワードをもとに、調べることを考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・工場を見学して調べたいことや、見学の計画について考え、発表したりノートに書いたりしている。 【思考・判断・表現】 （発言・ノート）
かめ	4・5	工場を見学して、工場の中の様子やようかん作りの工程、働く人の役割についてとらえることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ○工場では、ようかんをどのようにして作っているのだろう。 ・予想を確かめながら見学をする ☆予想を確かめるためには何を見て聞いてきたらよいかを確認しながら見学をさせる。 【言】見学して分かったことをできるだけメモに書き留める。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの観点到に沿って工場の様子を調べたり、工場の人にインタビューをしたりしている。 【技能・表現】 （観察・メモ）
	6	めあてに沿って工場で見学したことをまとめることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ○工場を見学して分かったことをまとめよう。 ・見学してわかった工場の工夫や努力についてまとめる。見学の視点到に沿ってまとめさせる。 【言】調べたことをまとめる際、正しい情報として書かれてあるか、グループ内で確認しながらまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの観点到に沿って調べたことをまとめている。 【技能・表現】 （ワークシート）
る	7	岩谷堂羊羹の製造の歴史について知り、伝統を守るための工夫や苦勞をとらえることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ○「岩谷堂ようかん」のおいしさのひみつとれきを調べよう。 ・「岩谷堂ようかん」のよさについて商品の包装などの資料をもとに調べる。 ・教師の取材をもとに、伝統の味を守るためにしてきた努力について知る。 【言】資料から、必要な情報を読み取る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ようかん作りの歴史や、伝統の味を守るための努力について理解している。 【知識・理解】 （発言・ノート）

8	<p>工場で働く人たちがさまざまな仕事を分担するなどして協力して働いていることに気づくことができる。</p>	<p>○ようかん作りのほかに、どのような仕事があるのだろう。 ・工場の様々な部門の仕事の様子について話し合う。 【言】 工場のいろいろな仕事についてそれぞれの仕事の工夫に着目してまとめる。</p>	<p>・工場には様々な部門の仕事があることをとらえ、それぞれの仕事の内容や工夫について理解している。 【知識・理解】 (発表・ノート)</p>
9	<p>ようかんの原料がどこから運ばれてくるのか調べ、自分たちの市と国内外の他地域とのつながりに気づくことができる。</p>	<p>○ようかんの原料はどこから運ばれてくるのだろう。 ・見学で質問したことや、商品ラベルから産地を調べる ・調べた産地を地図に表す。 ☆原料の産地を地図に表す際、自分たちの地域と各産地を矢印で結び、さまざまな地域とのつながりをとらえやすくする。 【言】 地図から読み取ったことを箇条書きにしてまとめる。</p>	<p>・店で売られている商品が国内外の様々な地域から運ばれてきたことを理解している。 【知識・理解】 (発表・ノート・地図)</p>
10	<p>工場の製品の輸送先や輸送方法を調べて、工場の立地の工夫や他地域とのつながりについて気づくことができる。</p>	<p>○できあがった品物は、どこへ、どのようにして運ばれるのだろう。 ・工場の人と話や地図などの資料をもとに、品物の運ばれる場所を詳しく調べる。 ☆白地図に品物の輸送先を表す活動を取り入れ、品物が流通している地域の広がりをとらえやすくする。 【言】 地図から読み取ったことを箇条書きにしてまとめる。</p>	<p>・工場の製品の流通経路を理解し、製品の流通を通じた自分たちの地域と他地域とのつながりについてとらえている。 【知識・理解】 (発表・ノート・地図)</p>
11 本 時	<p>工場で働く人たちの様子や思いを調べて、お客さんのことを考えた生産の工夫や努力をしていることをとらえることができる。</p>	<p>○ようかん工場で働く人たちは、何のためにくふうしているのだろう。 ・工場で働いている人は、なぜ様々な工夫や努力をしているのか考える。 ・家の人はどうなことを考えて製品を買っているのかを考える。 ☆生産者の側の工夫を消費者の側の願いに結び付けて考えるようにさせる。 【言】 グラフから読み取ったことから比較・関連させて自分の考えを書いたり、発表したりする。</p>	<p>・工場で働く人たちは、お客さんのことを考えてようかんを作る工夫や努力をしていることを考えている。 【思考・判断・表現】 (発表・ノート)</p>

ま と め る ひ ろ げ る	12	2つの工場を比較する中で、工場では、様々な生産の工夫や努力をしていることを確かめることができる。	○ようかん作りと鉄き作りをしている人たちのくふうを比べよう。 ・2つの工場について、生産者の工夫や努力について比べさせ、生産者は消費者のことを考えて生産活動をしていることが共通していることに気付かせる。 ☆ようかん作りも鉄器作りも、伝統を守ることで消費者のニーズに応えようとしていることに気付かせる。 【言】2つの工場の工夫や努力について比較・関連させて、生産者の工夫や努力について一般化する。	・2つの工場の生産者の工夫や努力について比べ、生産者は消費者のことを考えて生産活動をしていることが共通しているということに気付くことができる。 【思考・判断・表現】 (発表・ノート)
	13	調べたことをパンフレットに表現して見せ合い、物を作る仕事の工夫や努力について確かめ、考えを深めることができるようにする。	○ようかんづくりについて調べたことを、見る人にわかりやすいパンフレットにまとめよう。 ・内容について話し合ってから、パンフレットを作成する。 ☆生産者が消費者の願いに応じて商品を作っていることが伝わるように製作させる。 【言】ねらいに沿ってパンフレットを作成する。	・学習を通して自分が考えたことや感じたことを、適切に表現している。 【思考・判断・表現】 (パンフレット)

5 本時の指導 (11/13)

(1) 目標

工場で働く人たちの様子や思いを調べて、お客さんのことを考えた生産の工夫をしていることを考えることができる。

(2) 本時の指導にあたって

〈仮説とのかかわり〉

手立て 「知識・技能」を活用し表現する言語活動の充実

ア 生産者の願いと販売側の工夫・努力を関連させて考えさせるための発問や資料提示を行い、自分の見方や考え方を深めさせる。

イ 「たとえば」という言葉を使わせて、具体的に生産者の工夫や努力について考えたことを表現させる。

(3) 展開

段階	学習内容・学習活動	支援の手立てと評価の観点	準備・資料
とら える	1 作る人の工夫や努力についてたしかめる。	・工場には、どんな仕事をしている人がいたのか想起させ、本時の課題につなげる。	・見学の時の写真
5 分	2 学習課題をつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> ようかん工場で働く人たちは、何のためにくふうしているのだろう。 </div>		

ふ か め る	<p>3 生産者側と消費者側の工夫や願いについて考える。</p> <p>(1) 作る人がなぜいろいろな工夫をしているのか予想する。</p> <p>(2) 家の人はどうなことを考えてお土産を買っているのかを考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 家の人はどうなことに気を付けてお土産を買っているのだろうか。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・予想の根拠を話させるようにする。 ・予想が立てられない児童が多い時は、ペアで考えを交流させる。 <p>手立てーア</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> ・家の人へのアンケート結果をまとめたグラフから、家の方の願いを読み取る。 </div>	
3 5 分	<p>(3) 買い物をする人の願いと作る人の工夫を比べる。</p> <p>(4) 自分たちの考えが正しいか検証する。</p> <p>5 課題のまとめをする。</p> <p>【評価規準Bの例】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 工場ではたらいっている人たちは、買う人のことを考えてくふうをしている。たとえば、伝統の味を守ろうとしている。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・生産者は消費者のことを考えて工夫していることに気づかせる。 ・生産者側の工夫と消費者側の願いがつながっている理由を考えさせる。 ・消費者のことを考えて製品を作っていることを、店員さんへのインタビューのVTRと、パワーポイントで確かめる。 ・課題を振り返らせ、全体でまとめる。 ・その後、「たとえば」を使って各自でまとめさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家の人へのアンケートのグラフ
<p>【評価規準】（思考・判断）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場で働く人たちは、お客さんのことを考えてようかんをつくる工夫や努力をしていることを考えている。 			
<p>《具体的評価規準》</p> <p>B</p>		<p>努力を要すると判断された児童への具体的な手立て</p>	
<p>工場では、生産者側が消費者側のことを考えて工夫していることをノートに書いている。</p>		<p>工場では、誰のために工夫をしているのかを考えさせ、まとめるようにさせる。</p>	
<p>手立てーイ</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> ・まとめの後に「たとえば」を使わせ、消費者のことを考えた生産者側の工夫を具体的に考えさせる。 </div>			
ま と め る 5 分	<p>6 学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価をする。 ・感想を発表させる。 <p>7 次時の予告をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・感想を交流することで、学びのよさに気付かせる。 	

(4) 板書計画

